

4	10月17日 (木)	メカトロニクス概論 (講義・実習)	メカトロニクス(Mechatronics) は、機械工学、電子工学、情報工学が融合したものである。ロボット、情報家電機器、などを代表例に挙げ、メカトロニクスシステムの設計・製作法について概説する。	大学院理工学研究科 教授 綿貫 啓一
		メカトロニクス・IoT実習 (講義・実習)	Arduino 開発環境の使い方、初歩のプログラミング、I/O制御、アナログセンサ出力のA/D変換によるデータ取得、シリアル通信について実習を行う。また、ZigBee無線通信モジュールについて簡単な解説を行い、多地点からのデータ転送と集約について実習を行う。	大学院理工学研究科 教授 綿貫 啓一 准教授 楓 和憲
5	10月31日 (木)	ロボティクス概論 (講義・実習)	ロボットの歴史、構成、計測・制御技術、人に優しいロボット技術などについて説明する。	大学院理工学研究科 教授 綿貫 啓一
		ロボティクス実習 (講義・実習)	ロボットアーム操作用コマンドの仕様について説明する。ロボットアーム制御プログラムを作成し、ロボットアーム遠隔操作システムの動作確認について実習を行う。	大学院理工学研究科 教授 綿貫 啓一 准教授 楓 和憲
6	11月11日 (月)	ロボット開発の 応用技術・課題設定 (グループ討論)	ロボット関連の研究室・施設を見学し、先端ロボティクスについて学ぶ。また、これからグループごとに設計、製造するロボットについて課題設定を行う。	大学院理工学研究科 教授 綿貫 啓一 准教授 楓 和憲 助教 村松 慶一
7 8	12月5日 12月19日 (木)	ロボティクス設計 総合実習1・2 (設計・実習)	グループごとにロボットの設計を行う。	大学院理工学研究科 教授 綿貫 啓一 准教授 楓 和憲 助教 村松 慶一 外部講師他
9 11	令和2年 1月9日 1月30日 2月6日 (木)	ロボティクス製作 総合実習1・2・3 (製作・実習)	グループごとにロボットの製作を行う。	
12	2月27日 (木)	課題成果発表・ 総合討論	グループごとに設計・製作したロボットについて、課題の成果発表を行うとともに、総合討論を行う。	

### 受 講 申 込 書

企 業 名			代 表 者 名		
事 業 内 容	業種:		従 業 員 数	名	
受 講 者 氏 名	ふりがな				
担当部署名(役職)	(役職: )				
担 当 部 署 在 地	(〒 - )				
連 絡 先	TEL:		FAX:		
	E-mail:				

どちらにご参加されますか。☑をご記入下さい。

- 第1回から第12回まで参加(定員15名)
- 第1回8月28日(水)「人工知能の基礎(講義・実習)」のみ参加(定員30名)
- 第2回9月18日(水)「人工知能の応用(講義・実習)」のみ参加(定員30名)

応募方法：上記受講申込書に必要事項をご記入のうえ、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。

公募締切：随時受付(定員になり次第締切)

問合せ・申込先：埼玉大学 先端産業国際ラボトリー 担当：久保田・石田

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 TEL: 048-714-2038 FAX: 048-858-9419

E-mail: robo@gr.saitama-u.ac.jp